

# 戦評用紙

平成 25 年度

北河内地区 秋季大会

25年 8月 31日 時刻9:00

女子 【準決勝】

東香里	52	[	10-9 19-6 14-8 9-11	]	34	庭窪
-----	----	---	------------------------------	---	----	----

第1PD

東香里④⑥⑦⑧⑨、長尾西④⑥⑦⑧⑨でスタート。

東香里はオールコートDF、長尾西はハーフコートDFでスタート。開始早々⑨のドライブインで先制すると、しばらく両チームとも本来の力が発揮されず10-9と東香里リードのロースコアな展開となる。

第2PD

東香里④⑤⑥⑦⑧、長尾西④⑥⑦⑧⑨

第1PDと同じDFでスタートする。長尾西の⑦の3Pで逆転するも東香里⑥や⑧の速攻や⑤の会場を沸かせる1on1が出てリードを奪い、長尾西はたまたまタイムアウト。タイムアウト後も流れは変わらず、更にリードを広げ、29-15で前半を終える。

第3PD

東香里⑨⑪⑫⑬⑯、長尾西④⑥⑦⑧⑨

両チームとも前半と変わらないDFを続けるが、東香里がしっかり守り⑪⑯の速攻で点差を広げる。長尾西も④の3Pや1on1で応戦するも、なかなか決まらず点差は縮まらない。3PD終了間際、長尾西⑧の3Pが決まり、43-23東香里リードで終える。

第4PD

東香里④⑤⑥⑦⑧、長尾西④⑥⑦⑧⑨

勝負を仕掛けたい長尾西であったが、東香里のDFの前に、上手く攻めることができず、苦しい展開となるが、長尾西のタイムアウト後⑥⑧のシュートで何とか踏ん張るものの追いつけず、終盤DFであたり続けた東香里の勝利となった。

(戦評/寝10中:田辺)

# 戦評用紙

平成 25 年度

北河内地区 秋季大会

25年8月31日 時刻10:20

女子 【準決勝】

杉	43	{ 15-24 7-18 7-10 14-12 }	64	庭窪
---	----	------------------------------------	----	----

第1PD

杉④⑤⑧⑫⑯、庭窪④⑤⑥⑦⑧

両チームともハーフマンツー。スタート直後より、両チーム積極的に攻撃をしかけ、ドライブインや3Pで得点を取り合う。残り3分で9-14。しかし、杉はなかなかオフェンスリバウンドが取れず、逆に庭窪はリバウンドからの速攻がスムーズに決まり、15-24で1PD終了。

第2PD

杉、1PDと同じスタート。庭窪④⑤⑥⑦⑨でスタート。立ち上がり、杉④が3Pを

決めたが、その後、庭窪が2本連続パスカットからの速攻を決めて18-28。ここで杉T.O。T.O後、杉はペイント内の攻撃を試みるが素早いヘルプDFのため、なかなかシュートに持ち込めない。一方、庭窪は多彩な攻撃で得点を重ね、22-42で前半終了。

第3PD

両チームともに1PDと同じスタート。この暑さの影響か両チームともに攻撃が

単調になり、残り3分まで25-44とターンオーバーを繰り返した。その後も杉はインサイドへのドライブを続けるが、結局攻めきれず、29-52で3PD終了。

第4PD

杉④⑥⑦⑫⑯、庭窪④⑥⑦⑨⑩でスタート。スタート直後、庭窪⑩の連続得点で

29-57となるが、その後、残り2分までほとんど得点が動かなかった。その後、杉がディフェンスのラインを上げて前からあたり、10連続得点で41-61とするが、そのまま試合は43-64で終了。庭窪の集散のポイントがきっちりできていたディフェンスの光った試合であった。

(戦評/門真2中:山谷)

# 戦評用紙

平成 25 年度

北河内地区 秋季大会

25年8月31日 時刻14:20

女子 【決勝】

東香里

66

15-5

14-1

18-5

19-5

16

庭窪

第1PD

東香里④⑥⑦⑧⑩、庭窪④⑤⑥⑦⑧でスタート

東香里はオールコートマンツーマン、庭窪はハーフコートマンツーマンのDF。開始から、

東香里⑩⑦の3Pが決まる。東香里⑤⑪が途中で入ってからオールコートが効き始め、一気に流れが

東香里へ傾き1PDは15-5で東香里。

第2PD

庭窪は⑦の1対1を中心に攻めるも、東香里の激しいDFになかなか

良いオフェンスが出来ない。東香里は、DFからのアーリーオフェンスやスペースを使ったハーフ

コートなどで、様々なオフェンスを展開し、得点を重ねる。前半終わって29-6、東香里リード。

第3PD

東香里④⑥⑦⑧⑭、庭窪④⑤⑥⑦⑧でスタート。

出だしから、オールコートマンツーマンDFから東香里が点を広げる。庭窪は、ドライブからファールをさそい、

フリースローを得るも、なかなか得点が伸びない。東香里はメンバーを変えながらも得点を広げ、

3PDは47-11で終了。

第4PD

東香里④⑤⑧⑩⑭、庭窪④⑤⑥⑦⑧でスタート。

東香里の勢いは止まらず、メンバーを④⑨⑪⑫⑬に変えてもDFからきっちりと得点を重ねる。

終わってみれば66-16と、東香里の強さが目立つ試合であった。

(戦評 / : )

# 戦評用紙

平成 25 年度

北河内地区 秋季大会

25年8月31日 時刻 12:00

男子 【準決勝】

枚方四 50 [ 10-6  
8-13  
14-9  
18-6 ] 34 四條畷

第1PD

スタートは白④⑥⑧⑨⑫ 青④⑤⑧⑩⑪

ディフェンスは両チームハーフマンツ。白は⑥のインサイドを中心に攻める。対する青は⑤、⑧のドライブで対抗するが、なかなか決まらない。おたがいシュートが決まらず、ファウルがかさみペースをつかめない1PDであった。10-6で白リード。

第2PD

2PDは白⑥⑧⑨⑪⑫ 青④⑤⑧⑨⑩でスタート

白は⑨のリバウンドシュートでリードを広げるも、ミドルシュートが決まらない。対する青はインサイドのカバーディフェンスで簡単にシュートを決めさせない。そして青の⑨、⑩のリバウンドシュート、終了直前の⑤のドライブで逆転に成功。18-19青1点リードで前半を終える。

第3PD

3PDは白④⑥⑧⑨⑫ 青④⑤⑧⑨⑩でスタート

前半、思うようにプレイできなかった白は⑫、④のミドルシュート、⑥の連続ゴールで流れをつかむ。逆転を許した青は⑤のスリーポイントで必死に食らいつくが、それ以外に攻め手がなかった。32-28で白が再逆転し、最終PDへ。

第4PD

最終PDは白⑥⑧⑨⑪⑫ 青⑤⑧⑨⑩⑪

白は入らなかったミドルが決まり、少しずつリードを広げる。青も④⑤のミドルで応戦するも点差が縮まらない。ラスト2分で青はオールコートをし掛けるも、白が落ち着いて対応し、50-34で白の勝利。お互いに必死でディフェンスをした好ゲームだった。

(戦評／中木田中：日高)

# 戦評用紙

平成 25 年度

北河内地区 秋季大会

25年8月31日 時刻13:00

男子 【準決勝】

東香里	40	[ 4-9 12-6 12-13 12-5 ]	33	寝屋川三
-----	----	----------------------------------	----	------

第1PD

東香里⑤⑥⑦⑧⑩ 寝屋川三④⑤⑥⑦⑨

両チームともマンツーマンでスタート。立ち上がり、硬さが見られる両チーム、シュートミスが続く。東香里は果敢なドライブと、ピック&ロールなどで攻め続けるが、ラストシュートが決まらない。高さで勝る寝屋川三は④、⑤、⑦のリバウンドから得点し、4-9で寝屋川三がリード。

第2PD

ペイントエリアでの攻防では分が悪い東香里は⑤の3Pで打開しにかかるが、単発に終

わり、メンバーを入れ替えながら、機をうかがう。寝屋川三は残分3で⑨が、24秒のブザービーターで大きく盛り上がるも、東香里はタイムアウトで、流れを上手く止め、反撃。ペイントエリア外からのミドルシュートを確実に決め逆転。

第3PD

両チームともスタートメンバーに戻し、3PDがスタート。まず、流れをつかんだのが、寝

屋川三の④のリバウンドシュートを皮切りに、④、⑤、⑥、⑦が4分間に5連続ポイント、17-28と、大きく突き放す。東香里はタイムアウト後、反撃に出る。2-2-1のゾーンプレスでリズムをつかみ、寝屋川三の2-1-2ゾーンに対して、⑤、⑥が3Pを3本沈め、28-28の動転に追いつく。

第4PD

出だしから一進一退の見ごたえがある攻防が続く。寝屋川三は⑤のドライブからの連続

ポイントで流れをつかみかけるも、直後⑤がケガでベンチへ戻る。東香里は2-2-1でプレッシャーをかけ続け、残分2で⑥のカットからのバスケットカウントが決まり、一気に勢いづく。寝屋川三は懸命に追いつがるも、④も負傷退場し、結局33-40で東香里が勝利、決勝へこまを進めた。第3PDの攻防で見た両チームの力はとてもレベルが高く、見る者を引きつける好ゲームであった。

(戦評／八雲中：赤城)

# 戦評用紙

平成 25 年度

北河内地区 秋季大会

25年8月31日 時刻16:00

男子 【決勝】

枚方4 54  $\left[ \begin{array}{c} 9-4 \\ 12-12 \\ 15-14 \\ 18-18 \end{array} \right]$  48 東香里

第1PD

白④⑥⑧⑨⑫、黒⑤⑥⑦⑧⑩でスタート。

両チーム共にマンツーマンDFでスタート。白は⑥のポストプレー、⑫のリバウンド、⑨の1対1で得点を重ねる。一方、黒は、⑤⑥⑦を中心に1対1を仕掛けるも白の厳しいDFに阻まれ得点に結びつなず、9-0。たまたま、黒タイムアウト。タイムアウト後、黒はDFを2-2-1に変更。④⑬のミドルシュートが決まり、1PD、9-4で終了。

第2PD

白④⑥⑧⑨⑫、黒④⑤⑥⑧⑬でスタート。

白は⑨の1対1、⑥のポストプレーを中心に得点を重ねていく。黒も、⑧の速攻、⑦の1対1からファールを誘い、フリースローを確実に決め、⑨の3Pなどで互いに一進一退の攻防が続き、2PD、21-16で枚方4中5点リードで終了。

第3PD

白④⑥⑧⑨⑫、黒、④⑤⑥⑦⑧でスタート。

開始早々、黒⑦の3Pが決まり、2点差となるが、白⑨がすかさずミドルシュートで応戦。白は⑨の1対1からのあわせなどで得点を重ねる。黒も⑦を中心に1対1を仕掛けるも白の高さのあるDFに苦しむ。白は⑨⑥の連続得点で30-23とリードするが、黒はタイムアウト後⑦の1対1、⑧のミドルシュート、⑨の3Pで喰らいつき、36-30で終了。

第4PD

白、④⑥⑧⑨⑪、黒④⑤⑥⑨⑫でスタート。

白は⑨の勢いが止まらず、1対1、3P、リバウンドシュートと効果的に得点を重ねる。黒も負けじと④⑤⑦⑧のミドルシュート、1対1で応戦し、残分1分51秒47-42と喰らいつく。最後は白が競り勝ち54-48で白の勝利。どちらのチームも北河内秋季大会にふさわしい白熱した好ゲームであった。

(戦評/寝1中:三宅)

日時、男女、【】内の入力をお願いします。各PDの得点は一桁の場合、左のチームは得点の前に、右のチームは得点の後に、それぞれ空白「 」を入力して下さい。

各PDの文章入力は、入力画面上ではきちんと入っていても、プレビューで表わすと、文章が切れていることがあるので、プレビューで確認の上、次のセルへ移して下さい。セルが足りない場合は、挿入して下さい。

**入力終了後は必ず、プレビューにて体裁を確認の上、メールにてお送り下さい。**